

<資料 2>

令和2年6月2日
定例記者会見資料

Web 会議システムの試行実施について

庁内各種業務における関係者・関係団体等との連絡調整や外部委員等を含む検討委員会等の遠隔実施、職員同士のコミュニケーション確保などを目的に、web 会議システムを試行します。

補正額 421万9千円

■目的：新型コロナウイルス感染症対策に伴い緊急的に庁内外とのコミュニケーション手段を確保するとともに、武蔵野市第六次総合情報化基本計画で掲げる「ICT を利活用した業務や意思決定の効率化、情報共有等の促進」及び「心身ともに健康で、柔軟な働き方を支援する制度の検討」を進めるため。

■内容

- ・新型コロナ対策期間中に外部事業者や外部関係者とのコミュニケーションや情報共有手段の確保
- ・新型コロナ対策期間中に実施する各種検討委員会等をオンラインで実施する手段の確保
- ・新型コロナ対策期間中の職員同士のコミュニケーションや情報共有手段の確保

■運用方法

- ・市の専用タブレット端末で Web 会議用アプリケーションを活用し、外部の事業者や関係者等とオンラインでの会議が可能となる。会議参加者は、自宅や職場などから自身の PC 等の機器と通信環境を使用し、会議に参加することができる。
- ・Web 会議にて検討委員会等を主催する場合のガイドラインを作成。各部署はこれを参考に Web 会議の実施の可否を検討する。
- ・市の専用タブレット端末を 40 台用意する。

■今後の取組

- ・オンラインによる各種相談事業、講座等の試行 等

■問い合わせ

Web 会議試行（機器等調整） 総務部情報管理課 0422-60-1805

Web 会議試行（ガイドライン）総合政策部企画調整課 0422-60-1801